

真宗教団連合東京支部

2025 年度公開講演会

『共生社会』について考える

日 時 2025 年 7 月 18 日（金）午後 1 時 30 分より

会 場 築地本願寺 本堂
〒104-8435 東京都中央区築地 3 丁目 1 5 - 1

参加費 無 料（参加定員なし）

開催趣旨

私たち真宗教団連合は「いのちあるすべての存在が互いに響き合う世界、誰一人取り残されることなく、共に生きることのできる世界」を目指す団体として、様々な法座・講演を開いてきました。浄土真宗における伝道の歴史を振り返ったとき、現代においても中心となるのは法座における口述の法話＝仏法聴聞であり、その法話の場では、阿弥陀如来よりたまわのお念仏によって、生きとし生けるもの全てが間違いなく救われることが説かれています。

しかしながら実際にその話を聞くことが出来るのは、耳で聞くことが出来る方だけであり、聴覚障がいを持つ方が仏法に出会う機会が極めて少ないのが現状なのではないでしょうか。

このような課題感から、真宗教団連合東京支部では、2025 年第 25 回夏季デフリンピックの開催をきっかけとして大会ビジョンのひとつである『共生社会の実現』について考える講演会を行います。

講 演

第 25 回夏季デフリンピック（日本）男子団体戦日本代表

亀澤 史憲 選手

所 属：サムティ株式会社 競 技：デフ卓球（聴覚障がい者卓球）

2013 年 第 22 回夏季デフリンピック（ブルガリア）ミックスダブルス 8 位

2020 年 第 42 回全国ろうあ者卓球選手権大会 男子シングルス優勝

2022 年 第 24 回夏季デフリンピック（ブラジル）男子団体戦 銅メダル

2025 年 第 25 回夏季デフリンピック（日本）男子団体戦日本代表に選出



法 話

手話法話僧侶

内藤 良誠 さん

浄土真宗本願寺派 明圓寺（広島県三原市）衆徒。本願寺派布教使。

浄土真宗本願寺派社会部・手話表現研究専門部会専門委員。

手話通訳者。三原市配置手話通訳者。



デフリンピックとは？

デフ（Deaf）とは、英語で「耳がきこえない」という意味です。

デフリンピックは国際的な「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」で、第1回は、1924年にフランスのパリで開催されました。東京2025デフリンピックは、100周年の記念すべき大会であり、日本では初めての開催になります。

デフリンピックには、

- ①「ほちょう器」などを外した状態で、きこえる一番小さな音が55dB（デシベル）※を超えており、
- ②各国の「ろう者スポーツ協会」に登録されている選手で、記録・出場条件を満たしている人が出場し、国際手話のほか、スタートランプや旗などを使った視覚による情報保障が特徴です。

大会期間 2025年11月15日～26日(12日間)

参加国 70～80か国・地域

参加者数 各国選手団等:約6,000人
(選手約3,000人、ICSD役員・SD・審判・スタッフ約3,000人)

競技数 21競技
(陸上、バドミントン、バスケットボール、ビーチバレーボール、ボウリング、自転車(ロード・MTBマウンテンバイク)、サッカー、ゴルフ、ハンドボール、柔道、空手、オリエンテーリング、射撃、水泳、卓球、テコンドー、テニス、バレーボール、レスリング(フリースタイル・グレコローマン))

当日のスケジュール

13:00 受付開始

13:30 開 会

勤 行 和訳正信偈

14:00 講 演 亀澤 史憲 選手

(第25回夏季デフリンピック(日本)男子団体戦日本代表)

14:40 法 話 内藤 良誠 さん

(浄土真宗本願寺派 明圓寺(広島県三原市)衆徒)

15:30 閉 会

配信について

当日は真宗教団連合東京支部公式
YOUTUBEにて配信を行います。
配信は以下のQRコードよりお進みく
ださい。



会場までの交通案内

地下鉄をご利用の場合

東京メトロ 日比谷線「築地」駅 出口1直結

東京メトロ 有楽町線「新富町」駅 出口4より徒歩約5分

都営地下鉄 浅草線「東銀座」駅 出口5より徒歩約5分

都営地下鉄 大江戸線「築地市場」駅 出口A1より徒歩約5分

お車、バイク、自転車でお越しの場合

晴海通り沿い車両出入口(南門)よりお入りいただき守衛にお声がけください。

※お車、バイクの月島方面よりの右折入場は出来ません。

※駐車・駐輪は築地本願寺に御用の方のみとさせていただきます。

※駐車・駐輪スペースには限りがございますので、公共交通機関でのご来院をおすすめいたします。